

これからも、日本の公立学校とも交流を

## ブラジリアンスクール

ブラジリアンスクール代表 平島秀保さん



### ブラジリアン スクール

市内に、ブラジリアンスクールがあります。ここでは、市外からも多くの子どもたちが、通学しています。

**このスクールの代表である平島さんにお話をうかがいました。**

1998年に開校し、まず小・中学部を設立しました。その2年後、高校部を設立しました。大学へと結びつく高校部は、ブラジル政府からの認可がないと開設できません。そのためには、小・中学校としての実績が必要でした。この高校部を卒業すると、ブラジルでも卒業が認められブラジルの大学への進学が可能です。学校を運営する中で喜びは、生徒一人ひとりの小学部入校から高校部卒業までの成長を見つめることができることです。昨年は古井小学校との文化交流今年は静岡県で行われたサッカーの全国交流大会に参加しました。こうした子どもたちの交流を通じて、お互いに文化などを学びあっていければと思います。こうした交流は今後も続けていきたいと思っています。



### ブラジルの学校を出て、向こうで働きたい

ヒノ・ヒデキ  
・ラファエル君 (15歳)

ボクは西濃の方からこの学校に通っています。日本に来て8年になります。このスクールには通い始めて5年になります。

2歳で保育園に入ってから小学2年生まで、日本人と一緒にの学校に通っていました。

日本の小学校は学びやすい環境だと思いました。でも、ブラジルに戻り大学へ入りたいので、ブラジリアンスクールに通っています。

日本の方が治安がよく住みやすいですが、将来は故郷で大学を出て働きたいと思っています。



### ブラジルで体育か数学の先生になりたい

ジョゼ・カルロス  
・レパウラ・コウチンニョ  
・ジュニオール君 (15歳)



5歳の時日本に来て、10年間住んでいます。今は土岐市に父と母と暮らしています。昼間は両親と同じセラミック関係の会社で午後4時まで働き、その後美濃加茂市まで電車で通学しています。

日本での生活は快適ですが、将来はやはり自分の生まれた故郷に帰り暮らしたいです。ブラジルの大学に入学し、体育か数学の先生になりたいです。

幼いころに日本に来て、違う言葉や文化に触れながら成長でき、視野が広げられたのが良かったです。